

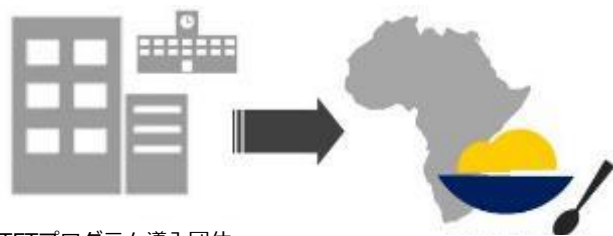
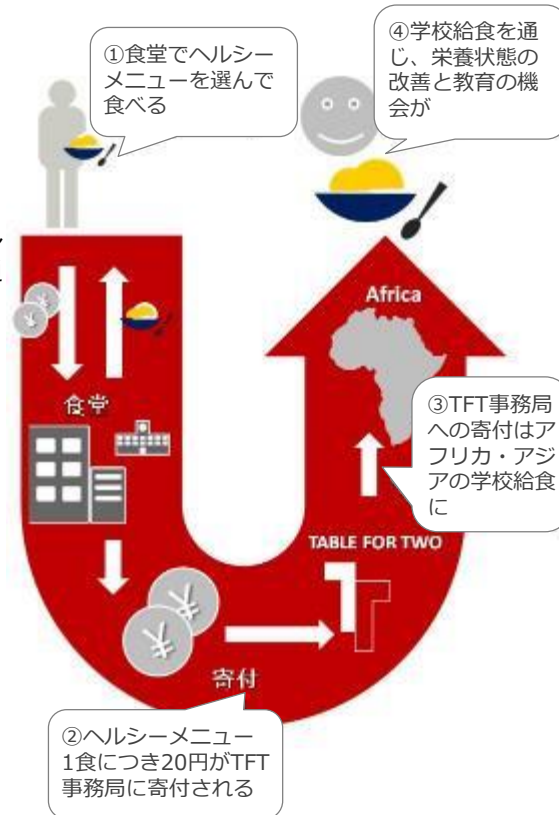
TABLE FOR TWO とは

先進国の飽食と途上国の飢餓の同時解決を目指す、
日本発の社会貢献運動です。

世界の70億人の人口のうち、10億人が飢えに喘ぐ一方で、20億人が肥満など食に起因する生活習慣病に苦しんでいます。TABLE FOR TWO Internationalは、この深刻な食の不均衡を解消するための活動に取り組んでいます。

社員食堂やレストランで、TABLE FOR TWO（以下TFT）対象のヘルシーメニューを食べると、代金のうち20円が寄付金となり、TFTを通してアフリカ・アジアの子どもたちへ給食が届けられます。日本での健康な食事1食が、アフリカ・アジアで子どもたちの温かい給食1食に生まれ変わる仕組みです。

このTFTプログラムは、現在650の団体で実施されています。皆さまにプログラムにご参加いただいた結果、これまででおよそ5,111万食の給食をアフリカ・アジアの支援地域に届けています。



TFTプログラム導入団体:

約**650**団体
(2017年3月末時点)

アフリカ・アジアへ
届けられた給食数:

5,111万0,258食(2017年4月末時点)

外食店での導入事例

レストランやカフェ、喫茶店、ホテルに併設のレストラン、観光地の等、様々な形態の外食店の皆さまにTFTプログラムを導入いただいています。ヘルシーな食事やドリンクを注文すると、代金のうち20円（または数%）が寄付として、アフリカ・アジアの子どもたちの給食になる取り組みです。



Little Linda様（東京都）

(左上)TABLE FOR TWO対象メニューが分かる店内掲示 (左下) 対象メニュー「生姜とチキンのあんかけ定食」
(右)ポスターや募金箱、POPを設置いただき、お客様へ参加の呼びかけ

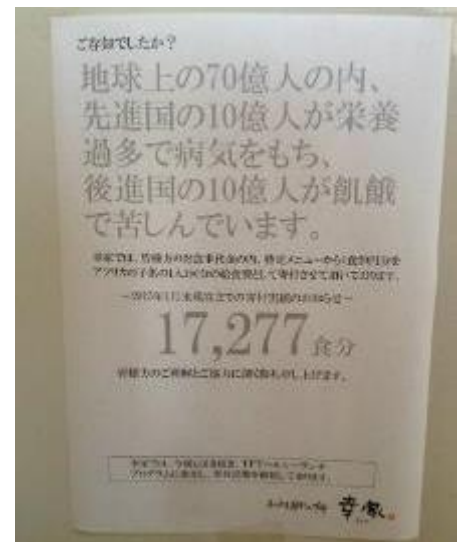
外食店での導入事例



café yutori no kukan 日比谷店様 (東京都)
(左)TFT対象メニューの店頭表示
(右)対象メニュー「白身魚と野菜の黒酢あんかけごはん」



鶴群 (たづむら) 丸の内オアゾ店様 (東京都)
(左)メニューの1ページでTFTメニューの説明
(中)対象メニュー「一口ひれと根菜のフライ定食」



(上)永平寺禅どうふ幸家 様 (福井県)
オリジナルポスターで寄付食数を掲示

PARCO EAT&SMILE ACTION (全国PARCO内 約100のレストランで開催)



© kanahei / TXCOM

(上)渋谷PARCO「THE GUEST cafe&diner」
TFT大学連合がキャラクターカフェとコラボレーションした寄付つきヘレシードリンクを開発

(下)池袋PARCO「グラウンドアッシュ」
ゴロゴロ野菜の焼きカレー



(上)Café&Meal MUJI (全国)
レジでのポスター掲示と寄付の呼びかけ

ご検討いただきたいこと

◆TFTプログラムの実施に際して、最初にご検討いただきたい点は、

①ご提供いただくTFTヘルシーメニュー

②寄付の方式と収集・管理方法

になります。

① TFTヘルシーメニューの作成

外食産業でのTFTメニュー実施には、2つのテーマによるガイドラインを設けております。

- 生活習慣病やメタボリックシンドロームの改善
- 食糧問題（食品輸入、食糧自給率、食糧廃棄など）の改善

お食事メニューのガイドライン

1.~3.のいずれかを採り入れたメニューを作成ください。すでにあるメニューを対象にいただいても結構です。

- 1.生活習慣病やメタボリックシンドローム改善に役立つようなヘルシー素材や、カロリーダウンの工夫を含んでいる（※1）
- 2.食糧問題の改善に結び付くような素材や工夫を含んでいる（※2）
- 3.日本人に不足しがちな栄養素を補うような素材や工夫を含んでいる（※3）

※※※ 定食メニューの場合、一食あたり、約730kcal（680～800kcalの間）となるようお願いいたします。

ドリンクメニューのガイドライン

下記のドリンク類が、TFTメニューとしてご提供いただけます。

- A. 糖分ゼロのドリンク
- B. カロリーゼロ、または、通常商品より最低でも30%以上カロリーカットの工夫がされたドリンク
- C. 野菜・果汁100%のドリンク
- D. スポーツドリンク
- E. メーカーによる健康機能表示を持つドリンク
- F. 日本人に不足しがちな栄養素を補うような素材を含むドリンク

ごあんない

※1「生活習慣病やメタボリックシンドローム改善に役立つようなヘルシー素材、または工夫を含んでいる」とは？

- ・油分カット／塩分カット／カロリーダウン等の工夫を採り入れていただきます。（低脂肪素材の活用、主食の量やサイズを選べる、ドレッシングやソースを別添えにする、など）
- ・下記のような効果を謳われる素材を、積極的に食べられるメニューを採り入れていただきます。
青魚（中性脂肪・コレステロールを下げる）／緑黄色野菜（尿酸値を下げる）／お酢・食物繊維（血糖値を上げにくい）等。

※2「食糧問題の解決に結び付くような素材、または工夫を含んでいる」とは？

- ・積極的に地元の産物や国産素材を使用／輸入素材をなるべく国産素材に変更／肉類に代えて積極的に豆類を使用する、などを採り入れたメニューが挙げられます。フードマイレージの削減や自給率の向上につながります。
- ・通常は廃棄されていた食材（おからなど）を活用したメニューも挙げられます。食糧廃棄の問題改善につながります。

※3「日本人に不足しがちな栄養素を補うような素材、または工夫を含んでいる」とは？

- ・野菜や食物繊維／カルシウム／鉄分／カリウム／EPA、DHAなどを含む食品が、積極的に食べられるメニューを採り入れていただきます。これらは「日本人の食事摂取基準（厚生労働省）」などで、日本人の食生活に足りないと思われる成分です。

② 寄付の方式と収集・管理

＜寄付の方式＞

寄付につきましては、以下の方式からお選びいただいております。寄付金額は1食につき20円で、開発途上国の学校給食1食分に相当します。

1. **利用者方式**：TFTヘルシーメニュー1食につき20円の寄付金を加算した代金を、ご利用者にお支払いいただく
2. **法人／団体方式**：寄付金20円をメニュー代金に含めず、ご参加飲食店にご負担いただいて、寄付していただく
3. **マッチング方式**：1と2の組み合わせで、TFTヘルシーメニュー1食につき10円を食堂利用者から、10円をご参加飲食店から寄付していただく

＜寄付金の収集と管理＞

- ・**喫食者からの寄付金**：食事代金精算の際に、寄付金もあわせていただいております。
お集めいただいた寄付金は、売上とは別に管理をお願いいたします。
- ・**法人／団体からの寄付金**：ヘルシーメニューの購入食数分を月末に確定し、食数に20円をかけた金額をTFT指定口座へお振込みいただきます。

支援先について

◆寄付金を送る支援先

- 皆様からいただくご寄付は、TFTを通じてアフリカ・アジアの子どもたちの給食に変わります。現時点での支援国は、東アフリカのエチオピア、ケニア、タンザニア、ルワンダ、アジアのフィリピンの5か国です。
- 学校で食べられる温かい給食が、子どもたちの就学率の向上にも繋がっています。



- 組織概要 -

団体名	特定非営利活動法人TABLE FOR TWO International			
設 立	2007年10月24日			
役 員	代表理事 理事	小暮 真久 浅尾 慶一郎 須田 将啓 高島 宏平 藤沢 久美 船橋 カ 古川 元久 松田 公太	(衆議院議員) (株式会社エニグモ 代表取締役) (オイシックスドット大地株式会社 代表取締役社長) (シンクタンク・ソフィアバンク 代表) (トビタテ！留学JAPAN プロジェクトディレクター) (衆議院議員) (元参議院議員)	
	監事	渡辺 伸行	(TMI総合法律事務所 弁護士)	
創設者	近藤 正晃ジェームス (MITメディアラボ客員サイエンティスト, 一橋大学大学院 国際企業戦略研究科 客員教授) 古川 元久 (衆議院議員) 堂前 宣夫 (株式会社ディー・エヌ・エー 社外取締役, マネックスグループ株式会社 社外取締役)			